

令和元年7月31日

## 令和3(2021)年度 入学者選抜について(予告)

兵庫大学・兵庫大学短期大学部  
入学部入学課

文部科学省から公表された「平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について(通知)」を踏まえ、令和3(2021)年度の入学者選抜について本学の入学者選抜の基本方針と見直し内容について、以下の通りお知らせいたします。

なお、本予告内容について、変更が生じた場合や詳細が決定した場合は、あらためてお知らせいたします。また、最終的な確定事項については、令和3(2021)年度に作成する「入学者選抜要項」「大学案内」「本学ホームページ」などをご確認ください。

### 1. 入学者選抜の基本方針

本学では、既に平成30(2018)年度入試より、AO入試に「総合的な学習・探究成果活用型」を導入するなど順次変革を進めてきており、令和3(2021)年度入学選抜においても、本学の入学者受入れの方針に基づき、入試区分の特徴に応じて「学力の3要素(※)」を多面的・総合的に評価する選抜方法を実施します。

※「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

#### これまでの主な変革内容

##### 【平成30(2018)年度入試】

- ◇ AO入試をリニューアルし、「アクティブ型」(面接)と「総合的な学習・探究成果活用型」(プレゼンテーション)を導入し、大学への入学意欲に加え、これまで高校時代に取り組んできた活動における主体性や協働性及び探究学習活動やプレゼンの体験を通して身に付けた思考力や表現力を積極的に評価

##### 【令和2(2020)年度入試】

- ◇ AO入試に、「ピアノ実技型」(短大のみ)を導入し、これまでのピアノ学習歴や演奏歴等の活動における主体性や実技発表による表現力を積極的に評価
- ◇ 公募推薦入試に、従来の基礎学力検査と高校の調査書(評定平均値の点数化)での評価に加え、高校時代に主体的に取り組んで取得した各種資格を評価する「資格検定活用型」を導入。
- ◇ 一般入試に、従来の学力検査のみの得点での評価に加え、高校時代に主体的に取り組んできた内容について本人に記載してもらった「活動報告書」を活用し、志願者の主体性や表現力・思考力を評価する「総合評価型」を導入。

## 2. 入試区分の変更について

現行の 選抜区分	入試名称		変更後の 選抜区分	入試名称（予定）
AO選抜	AO入試	➤	総合型選抜	AO入試
高大接続選抜	附属高校対象入試			強化指定クラブ入試
推薦選抜	指定校推薦入試			経済支援型入試
	公募推薦入試			商業系高校特別入試
	強化指定クラブ推薦入試			連携法人特別入試
一般選抜	一般入試		学校推薦型選抜	附属高校対象推薦入試
	センター試験利用入試			指定校推薦入試
特色選抜	経済支援型入試			公募推薦入試
	商業系高校特別推薦入試		一般入試	
	連携法人特別推薦入試		大学共通テスト利用入試	
	社会人特別入試			
編入学選抜	指定校推薦編入学試験		その他選抜	社会人入試
	一般編入学試験			指定校推薦編入学試験
				一般編入学試験

※高等教育の修学支援制度の導入もあり、経済支援型入試の減免内容については変更する場合があります。

## 3. 総合型選抜について

### 【実施時期】

出願時期を9月（現行どおり）、試験日を10月（現行9月下旬）、合格発表を11月（現行10月上旬）とします。

### 【選考方法】

すでに、調査書等の出願書類だけでなく、本学が実施する評価方法等（面接、プレゼンテーション、実技、小論文）と本人の記載する資料（エントリーシートや自己推薦書）を積極的に活用し、多面的・総合的に評価をしているため、現段階では受験生の準備に影響のあるような特別な変更は予定していません。

## 4. 学校推薦型選抜について

### 【実施時期】

出願時期を11月（現行10月）、試験日を11月（現行10月下旬）、合格発表を12月（現行11月上旬）とします。

### 【選考方法】

すでに、調査書等の出願書類だけでなく、本学が実施する評価方法等（面接、基礎学力検査）と本人の記載する資料（エントリーシートや自己推薦書、活動報告書）を積極的に活用し、多面的・総合的に評価をしているため、現段階では受験生の準備に影響のあるような特別な変更は予定していません。

### 【基礎学力検査の出題予定教科】

公募推薦入試において実施しています基礎学力検査の出題教科は、現行どおり「英語」「国語」「数学」の3教科を予定しています。なお、解答は現行どおりマークセンス方式とし、記述式問題の出題は予定していません。

## 5. 一般選抜について

### 【実施時期】

出願時期を1月（現行どおり）、試験日を2月（現行どおり）、合格発表を3月31日まで（現行どおり）とします。

#### ◆一般入試

##### 【選考方法】

一般入試（前期・中期）においては、すでに学力検査に加え、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」等を評価するために、本人の記載する資料（活動報告書）を活用して評価をする「総合評価型」を導入しています。さらに多面的・総合的な評価とするため、調査書における「学習成績の状況」の点数化や志願者本人が記載する資料をより積極的に活用することの検討を進めています。

また、英語の4技能（「読む」「聞く」「話す」「書く」）を総合的に評価するため、民間試験の成績を活用する「外部試験活用型」の導入を検討しています。

##### 【学力検査の出題予定教科】

一般入試において実施しています学力検査の出題教科は、現行通り「英語」「国語」「数学」「生物」「化学」の5教科を予定しています。なお、解答は現行どおりマークセンス方式とし、記述式問題の出題は予定していません。

#### ◆大学入学共通テスト利用入試

現行の「センター試験利用入試」を「大学入学共通テスト利用入試」として引き続き実施します。その際、大学入学共通テストで出題される「国語」「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」の記述式問題、英語の資格・検定試験を含める予定です。

## 6. その他

### 【JAPAN e-Portfolio の活用について】

令和2（2020）年度入試においては、活用しない予定です。

### 【入学前教育について】

現行においても、AO入試や推薦入試など早期に入学手続きを完了した者については、基礎学力の向上と学習習慣の定着、能動的学習への転換などを目的とした「映像授業（DVD講座）」による入学前準備講座や、入学予定の学科の特色をより深く理解し、目的意識を明確にして大学

での学業に取り組めるように、入学までの期間に自宅での課題学習や大学でのスクーリングを行う、「フォローアッププログラム」を実施しています。今後については、高等学校とも連携を図りながら、より積極的に取り組んでいく予定です。

**【高等学校に求める学校長の推薦書について】**

現行の指定校推薦入試、公募推薦入試において提出を求めています「学校長の推薦書」については、志願者の学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記載できる様式に変更します。

以上